# Kenko

## <sup>ケンコー プリントスキャン</sup> KFS-A6DUAL 取扱説明書



このたびはプリントスキャン「KFS-A6 DUAL」をお買い上げいただき、ありがとうございます。 ご使用の前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。 また、取扱説明書は必ず大切に保管してください。

### 目次

はじめに	03
安全上のご注意	04
スキャナーの紹介	06
セット内容	…06 …07

#### ご使用の前に

付属のACアダブターを使用する
電源のオン/オフ
各部の機能
乾電池を使用する10
電池の取付10
アルカリ乾電池に関する安全上の注意11
SD/SDHCメモリーカードを使用する前に12
ファイル名/ディレクトリ名を変更しない12
SD/SDHCメモリーカード(別売)を使用する場合 13
SD/SDHCメモリーカードを取り付ける13
SD/SDHCメモリーカードのフォーマット14
スキャン方向
スキャン可能な原稿サイズ及び35mm銀塩フィルム 16

#### スキャンモード

08

スキャナーの準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
プリントのスキャン	18
フィルムスキャン	20
ネガ(モノクロ・カラー)フィルムのスキャン	20
ポジ(スライド)フィルムのスキャン・・・・・・・	22
コンピュータとの接続	24
トリミング機能	25
フィルムの裏表・方向の検出機能	25
スキャナの清掃・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
本体の清掃・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
プリント用スロットの清掃	26
フィルム用スロットの清掃	28
スキャナのキャリブレーション・・・・・・・・・・	30
スキャナの保存・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

#### トラブルシューティング

スキャナー操作時のトラブル ………32

32

38

仕様	33
パソコンの動作環境	

#### 保証規定

18

このたびは、プリントスキャン「KFS-A6DUAL」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 ご使用の前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用前にお読みください。

- ■本製品の故障およびその他の理由により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、 当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ■本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、 あらかじめご了承ください。
- ■取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- ■本取扱説明書の図、写真、パソコンディスプレイの画面などは説明のために作成したものです。 一部実際とは異なります。
- ■本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写することは、個人で楽しまれる場合を除き禁止されています。
- ■製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- ■本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

## 安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で 説明しています。

⚠️危険	⚠警告	⚠注意
この指示に従わないで誤った取扱いを すると、人が死亡または重傷を負う切 迫した危険の発生が想定される内容 です。	この指示に従わないで誤った取扱いを すると、人が死亡または重傷を負う可 能性が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱いを すると、人が障害を負う可能性または、 物的損害が生じる可能性が想定され る内容です。

### \land 危険

■可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
 ■本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
 ■本製品を高温の場所(真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど)で使用、保管しないでください。

#### ⚠ 警告

■本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。

■本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。

■本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。

■感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。

■本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
■本製品を使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。





小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やベットの手の届く範囲にスキャナーを放置しないでください。
 ケーブルが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
 ■ボリ袋(包装用)などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。

#### ⚠ 注意

■本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。

●砂、ほこり、ちりの多い場所 ●火の近く ●湿ったところ ●振動の激しい場所 ●温度・湿度の変化が激しい場所

■車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので、使用および保管は避けてください。

■スキャナーを落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。

■電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因になります。

■本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。

■本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。

■ケーブル等を持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

#### その他のご注意

■スキャンする写真、書籍等によりデータ容量が異なります。

■本製品が汚れたとき、市販のクリーニングクロスで拭き取ってください。

ラジオやテレビのお近くでお使いになると、受信障害を引き起こすことがあります。

スキャナーの紹介

#### ▶ セット内容

パッケージに、以下のセット内容が揃っているかご確認ください。



### スキャナーの紹介

▶ 各部の名称



▶ 付属のACアダプターを使用する 電源のオン/オフ 1. スキャナーの電源端子 1. 電源ボタンを約0.5秒 1. (DC in)に付属のAC 以上長押しします。 アダプターの出力端子 電源オンになりインジ を接続します。 ケータがオレンジ色に 点滅し、しばらくする と点灯に変ります。 2. 電源ボタンを約1秒以 上長押しすると電源オ 2. 電源コンセントにAC 2. フになりインジケータ アダプターを差し込み が消灯します。 ます。 ◆ACアダプターの形状が図と異なる場合があります。 ◆SDメモリーカードを未装着の場合、インジケータが点 滅します。 ◆P.9 「各部の機能」インジケータの点灯の表記をご覧く ださい。

#### 各部の機能

インジケータの点灯パターンの表記。

<b>電源ボタン</b> イン		<ul> <li>→: ゆっくり点滅</li> <li>: はやい点滅</li> <li>: 点灯</li> <li>: 消灯</li> </ul>	
	電源ボタン	インジケータ	電源をオンにすると電源ボタン(緑色)とインジケータ(オレンジ)が点灯し、その後電源ボタ
		0	フこイフシッーツが完成します。スキャンの準備が登つこ電源バダブは消灯し、イブシケーダ   (オレンジ)が点灯します。
	•	(オレンジ)	●解像度が600dpilに設定されています。(初期値)
		0	解像度が300dpilc設定されています。
	•	(緑)	
		0	フィルムアダプターがセットされています。
	•	(緑)	
表示	-6-	0	スキャン動作中
	ī (緑)	(オレンジ) (または緑)	
	-%-	-\-	●紙づまり。電源ボタンを押します。からまった原稿を取り除いてください。ピンセット等を 使用していでください。 故障の原因になります。
	· べ (緑)	が (オレンジ)	は、用うないて、いてしてい。00年の3月間の10日の10日の10日の10日の10日の10日の10日の10日の10日の10日
	*	*	SDメモリーカードが一杯か、SDカードがライトプロテクトされています。
	(緑)	(オレンジ)	

#### 🕥 乾電池を使用する

このスキャナーは、乾電池(単4形アルカリ乾電池4本)でも動作します。

② 電池の取り付け



#### アルカリ乾電池に関する安全上の注意(対象:アルカリ乾電池使用スキャナー)

警告 付属のアルカリ乾電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①ショート、分解、過熱、充電(+)、(-)の逆方向のセットをしないでください。使用済みの乾電池を火に入れるなどしないでください。 また、新しい乾電池と使用した乾電池を混用で使用しないでください。使い切った乾電池はすぐにスキャナーから取り出してください。
- ②スキャナーは電源が切れていても微弱電流が流れています。長期間(およそ1ヶ月以上)スキャナーを使用しない場合は、乾電池を取り外して 保管してください。
- ③乾電池は乳幼児の手の届かない所に置き、乾電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。乾電池のアルカリ液がもれて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。

④使用済みの乾電池は、お住まいの自治体が定めた方法で処分してください。

#### SD/SDHCメモリーカードを使用する前に

◆この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.3 ~ 5に記載されていますので必ずよくお読みください。 ◆ノ(ソコンに接続、データ転送中や、スキャン中にSDメモリーカードを引き抜かないでください。 パソコンとスキャナーを接続し、スキャンロたデータをパソコンに転送している最中や、スキャン中にSDメモリーカードをスキャナーから引き抜 かないでください。スキャンデータ、SDメモリーカードおよびスキャナーが破損する恐れがあります。 フォーマットは、P.14 [SD/SDHCメモリーカードのフォーマット]をご覧ください。フォーマットすると既に記録されているスキャンデータは全 て消去されますのでご注意ください。

◆ライトブロテクトスイッチについて SDメモリーカードにはライトブロテクトスイッチ機能がついています。下にスライドすると、SDメモリーカードはロック され、SDメモリーカードへの記録/消去が禁止され、保存されている画像などのデータが保護されます。記録/消去 する場合はロックを解除してください。

◆下記の注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。

#### ◎ ファイル名 / ディレクトリ名を変更しない

パソコンでSDメモリーカードに保存されているスキャンデータのファイル名やディレクトリ名を 変更したり、スキャナーで記録されたデータ以外を書き込まないでください。スキャナーで認 識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- ●SDメモリーカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、SDメモリーカードが静電気を帯びてい ると、うまく認識されなかったり、スキャナーの誤作動など障害が起こる恐れがあります。
- ●SDメモリーカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、 故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ●SDメモリーカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。(フォーマットすると、記録されているデータは全て消失されますので、あらかじめご了承の上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDに コピーしてからフォーマットしてください。)

●電極部(金色の金属部分)が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。

#### SD/SDHCメモリーカード(別売)を使用する場合

SDメモリーカード(別売)を裏面のSDカードスロッ トにセットしてスキャンすると、スキャンしたデータ は自動的にSDメモリーカードに記録されます。



このスキャナーに使用できるメモリーカードの仕様は、SD メモリーカード32MB ~ 2GB、SDHCメモリーカード 4GB ~ 32GB。その他の種類のカードを使用しますと、 製品及びカードが故障する可能性があります。

#### SD/SDHCメモリーカードを取り付ける

SDメモリーカードを裏面のSDカードスロットにセットします。

- 1. SDメモリーカードの接触面が下になるようにして、SDカードスロットに軽く押し込みます。
- 2. SDメモリーカードを取り外す時は、SDメモリーカードを引き抜きます。



◆スキャンしたデータに付けられるファイル名の番号(FILE XXXX)は、SDメモリーカード内のデータを消去しても、連続してカウントされます。

●差し込みにくい時は、挿入する方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
 ●SDメモリーカードをスキャナー本体から着脱する場合は、必ずスキャナーの電源をオフにした状態で行ってください。
 ●すべてのSDメモリーカードで動作を保証するものではありません。
 ●他のカメラ等のファイルが保存されているSDメモリーカードをセットすると、誤作動する場合があります。

#### SD/SDHCメモリーカードのフォーマット

KFS-A6DOALには、SD/SDHCメモリーカードをフォーマットする機能がありません。パソコンを使 用してフォーマットします。

- 1. パソコンの電源をオンにします。
- パソコンのSDカードスロットにSDメモリーカードを取り付けます。
   お使いのパソコンにSDカードスロットがない場合は、SDカードリーダー (別売)をUSB端子に取り 付けてください。
- 3. 「スタート」→「コンピューター」の順にクリックします。
- 該当する「リムーバブルディスク」を右クリックします。ブルダウンメニューが表示されます。
   ※SDメモリーカードの容量と同じ(例えば4GBのSDHCメモリーカードの場合はおよそ3.70GBと 表示されます)かを確認してください。パソコンのハードディスクをフォーマットするとデータが失 われたり起動しなくなりますので充分に注意してください。
- 5. 「フォーマットをクリック」します。
- ファイルシステムがFAT32を確認して「開始」をクリックします。フォーマットが完了しましたが表示 されましたら「OK」をクリックします。
- 7.「閉じる」をクリックしてからSDメモリーカードを取り外します。

FAT32 (残重) アロケーション ユニット サイズ(台) ジ2 キロ/イト デリイスの鉄定徳を優元する(D) ポリューム ラベド(L) フォーマット オブリョン(D)
アロケーション、ユニット サイズ(台) ミス キロバイト デリイスの鉄道(植を)接元する(白) ポリューム ラベバ(仁) フォーマット オブション(①)
82 キロバイト デドイスの既定値を復元する(D) ポリューム ラベル(J) フォーマット オブション(Q)
デバイスの既定値を展元する(D) ポリューム。ラベル(L) フォーマット オブション(Q)
フォーマット オブション(Q)
Ø クイック フォーマット(Q)
■ MS-DOS の記動ディスクを作成する(M)

フォーマット - リムーバブル ディスク (D:) ×

4.

※SDHCメモリーカード4GBの例です。 お使いのSDメモリーカード、パソコン により表示は異なります。

◆新品のSD/SDHCメモリーカードは、そのままお使いください。 他のカメラ等で使用したSD/SDHCメモリーカードは、パソコンで必ずフォーマットしてください。

 ・フォーマットを行うとSDメモリーカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
 ・お使いのパソコンのSDカードスロットの位置は、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
 ・保護設定を行ったファイルでも、フォーマットを実行すると消去されてしまいます。
 ・フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。
 ・SDメモリーカードのライトブロテクトスイッチ(P.12参照)でロックしている場合、フォーマットは行われません。

#### 】 スキャン方向

スキャン方向とパソコンモニターでスキャンデータ(JPEG)を見た場合の方向は下記のようになります。



◆スキャン方向により同じ原稿をスキャンしても色調や明るさが若干異なる場合があります。 あらかじめご了承ください。

▶ スキャン可能な原稿サイズ及び35mm銀塩フィルム

原稿(写真等)サイズ:

●幅:約105mm、長さ:約300m(最大サイズ)

プリントされた写真はL版・はがきサイズ(2L版はできません)

●名刺等(最大厚さ:0.5mmまで)

●35mm銀塩フィルム(6フレームのカラーネガフィルム/カラーポジフィルム)は、フィルムアダプターを使用します。

●マウントされたポジ(スライド)フィルムは、スライドマウントアダプターを使用します。

下記の原稿は、スキャナの誤動作や故障の原因となりますので使用できません。 ●0.5mm以上の厚い原稿 ●長さが30mm以下の原稿(保護ホルダーに入れてください。) ●幅が45mm以下の原稿(保護ホルダーに入れてください。) ●黒または濃い色の下地原稿 ●印刷された画像(新聞の写真、雑誌の写真など) ●ソフトで薄い材料(薄い紙、布など)保護ホルダーに入れてください。 ●許容サイズを超えた原稿: 長さ:約30mm以下、約300mm以上 幅:約45mm以下、約105mm以上

●あきらかに露出オーバーのフィルムまたは露出不足のフィルム







下記のフィルムは、正常にスキャンされません。



17

入まれたの準備

電源ボタンを約0.5秒以上長押しします。
 インジケータがオレンジ色に点滅後、点灯に変りスキャン待機状態になります。

#### 2. 解像度を設定します。

電源ボタンを短く押すごとに300dpiと600dpiに切り替ります。 300dpi:インジケータ(緑) 600dpi:インジケータ(オレンジ)







#### プリント用スロットにスキャンする原稿(写真等)を左寄りにセット します。

スキャン面を上側にして幅調整レバーを合せます。 スキャナーが自動的に写真等を吸い込みます。 吸い込まない時は、原稿(写真等)を軽く押してください。



幅調整レバー

- 2. 写真等は反対側に自動的に送られますので、あらかじめスキャンした写真の スペースを確保してください。
- 3. 読み込みが終了すると電源ボタン(緑)とインジケータ(オレンジまたは緑)が 点滅し、データの保存が完了すると電源ボタン(緑)は消灯・インジケータ (オレンジまたは緑)は点灯に変ります。



- ◆解像度を大きくすると高精細になりますが、データ容量が大きくなり同じ容量のSDメモリーカードに保存できる枚数が少なくなります。
- ◆スキャン中(インジケータが点滅中)は、電源をオフにしたりSDメモリーカードを取り外さないでください。故障やデータの破損の原因になります。
- ◆湿度が高い環境(70% RH以上)では、光沢紙が紙詰りする場合があります。
- ◆保存が終了(インジケータが点灯)してから次の原稿をセットしてください。連続してセットすると紙詰まりを発生し故障の原因になる場合があります。
- ◆スキャナーは、できるだけ水平に設置してください。





D フィルムスキャン

බ ネガ(モノクロ・カラー)フィルムのスキャン。

- 付属のフィルムアダプターを右図を参考にフィルム用スロットに取り付けます。 差し込みにくい時は、挿入する方向が間違っている可能性があります。無理に 挿入しないでください。正しく取り付けられると吸い込まれるようにセットされ 小さなカチッと音がします。 スイル ムアダプターを取り付けると自動的にフィルムスキャンモードになり電源ボタン (緑)が点滅しインジケータが緑に変ります。電源ボタン(緑)が消灯しました らフィルムスキャンの準備完了になります。
- 6コマのモノクロネガ・カラーネガフィルムをスキャンしますのでKFS-A6DUALの前後に充分なスペースを確保してください。大切なフィルムをキ ズ付ける原因になります。
- 3. フィルムアダプターに6コマのフィルムをセットします。

4. フィルムの裏表・方向に注意してください。









- 5. フィルムは自動的に吸い込まれて6コマのスキャンが開始されます。 フィルムにキズが付かないように清潔な編集・整理手袋の使用をお勧めします。 フィルムの送り速度は、プリントされた写真より遅くなる場合があります。 吸い込まれない場合は、フィルムを軽く押してください。
- ネガフィルムのスキャン中は、電源ボタン(緑)とインジケータ(緑)がゆっくり と点滅します。スキャンが完了すると電源ボタン(緑)が消灯し、インジケータ (緑)が点灯します。

7. フィルムスキャンを終了する時は、インジケータ(緑)が点灯している状態(ス キャン待機状態)でフィルムアダプターを取り外してください。

8. 電源をオフします。









- ◆KFS-A6DUALは、自動でモノクロネガフィルムとカラーネガフィルムを識別します。
- ◆マウントされていないポジ(スライド)フィルムは、スキャンできません。
- ◆連続してフィルムをセットしないでください。誤動作や故障の原因となります。
- ◆3コマ以下のフィルムをスキャンしないでください。故障の原因になります。
- ◆スキャン中(インジケータが点滅中)は、電源をオフにしたりSDメモリーカードを取り外さないでください。故障やデータの破損の 原因になります。
- ◆スキャン中にフィルムを押したり引いたりしないでください。故障の原因になります。
- ◆解像度は1200dpiとなります。
- ◆ネガ(モノクロ・カラー)フィルムは、35mm判に対応します。

☑ ポジ(スライド)フィルムのスキャン

- 付属のスライドマウントアダプターにマウントされたポジ(スライド)フィルムをセットします。
- 2. 下図のロックボタンを押して解除すると押えカバーが開きます。
- マウントされたポジ(スライド)フィルムをスライドマウントアダ プターにセットします。
- 4. 押えカバーを閉じ、ロックが掛かるまで軽く押します。



- 5. KFS-A6DUALの前後にスライドマウントアダプタのスペースを確保してくだ さい。
- 6. スライドマウントアダプターを ◀ らの方向からフィルム用スロットにセットします。自動的に吸い込まれます。吸い込まれない場合は、スライドマウントアダプターを軽く押してください。 スライドマウントアダプターの送り速度は、プリントされた写真より遅くなる場合があります。
- 7. ポジフィルムのスキャン中は、電源ボタン(緑)が点滅し、インジケータ(緑)が 点灯します。スキャンが完了してデータの保存中は、電源ボタン(緑)とインジ ケータ(緑)が点滅し、スライドマウントアダプターが本体から取り外されると電 源ボタン(緑)が消灯し、インジケータがオレンジに点灯します。





◆ボジ(スライド)フィルムは、付属のスライドマウントアダプターにセットしてスキャンしてください。 付属のフィルムアダプターでは、スキャンできません。

◆インジケータ(オレンジ)が点灯してから次のスキャンを開始してください。連続してスキャンすると誤動作や故障の原因となります。

◆スキャン中(インジケータが緑の時)は、電源をオフにしたりSDメモリーカードを取り外さないでください。故障やデータ破損の原因になります。

◆スキャン中にスライドマウントアダプターを押したり、引いたりしないでください。故障の原因になります。

◆解像度は、1200dpiとなります。

◆ポジ(スライド)フィルムは、35mm判に対応します。

▶ コンピュータとの接続

右図を参考にして、スキャナーとパソコンを接続します。

- 1. パソコンの電源をオンにします。
- 1. 付属のUSB-PC接続ケーブルの小さいUSB端子(ミニUSB)をスキャナーの USB端子に接続します。
- 3. もう一方のUSB端子(大きいUSB端子)をパソコンに接続します。
- 4. スキャナーの電源をオンします。スキャナーは、リムーバブルディスクとしてパ ソコンに認識されます。 はじめて接続した場合、パソコンのモニターに「デバイスドライバーソフトをイ ンストールしています。」と小さく表示され、しばらくして「デバイスを使用する 準備が出来ました。」と小さく表示されます。
- 5. 「スタート」→「コンピューター」→「リムーバブルディスク」→「DCIM」→ 「100PHIMG」の順にクリックします。 「100PHIMG」等にスキャンしたファイル(IMGXXXX)があります。
- 6. USB-PC接続ケーブルを外す場合は、各OSに適した安全な方法で行ってくだ さい。

◆パソコンとの接続時もACアダブターの接続またはアルカリ乾電池の取り付けが必要です。
 ◆お使いのパソコンのUSB端子はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
 ◆USBパブや拡張USBボートで接続した場合、スキャナーが認識されなかったり、エラーメッセージが表示されることがあります。
 ◆お使いのコンピュータのOS、パージョン等により表示が異なる場合があります。
 ◆リムーパブルディスク内のフォルダ名およびファイル名は変更しないでください。
 ◆パソコン初心者およびパソコンが不安定な場合、SDカードリーダー(別売)の使用をお勧めします。
 ◆パソコンとの接続は、サポート外となります。あらかじめで了承ください。





24

#### ▶ トリミング機能

このスキャナは、スキャン処理中に黒いフチを検出する機能があります。約1.5mmのフチをカットします。



#### ▶ フィルムの裏表・方向の検出機能

フィルムアダプターを使用したネガフィルムでは、スキャナーがフィルムの裏表と方向を検出する機能があります。フィルムを裏返しにした時や方 向の逆の場合、スキャナーがデータ保存時に修正します。

◆すべての状況で動作を保証するものではありません。フィルムは正しくセットしてください。
 ◆スライドマウントアダプターを使用したポジ(スライド)フィルムでは、この機能は動作しません。

#### D スキャナの清掃

スキャンした画像に縦縞・横縞等が発生した場合、スキャナー内のイメージセンサーの保護ガラスの汚れが考えられます。 付属のクリーニングキットを使用してスキャナーを清掃してください。

◎ 本体の清掃

スキャナー本体が汚れている場合

- 1. ブロワーをお持ちでしたらブロワーで吹き飛ばします。
- 2. やわらかい布等で拭いてください。
- 3. 水や溶剤を含んだ布で拭くと電気系トラブルの原因になる場合がありますので使用しないでください。 また溶剤によっては、外部のプラスチックの品位をおとす場合があります。
- ◎ プリント用スロットの清掃
- 1. スキャナーの電源をオフにしてからACアダプターあるいは乾電池を取り外します。
- 2. ブロワーがあれば、ブロワーでプリント用スロットの入口、出口の埃を吹き飛ばします。
- 3. 付属のクリーニングキット(プリント・スロット用)をプリント用スロットの出口の端に差し込みます。



4. クリーニングキット(プリント・スロット用)を5~6回ゆっくりと連続して、スロットの一方の端から端までスライドさせます。

 プリント用スロット出口からクリーニングキット(プリント・スロット用) を取り出します。埃りが付かないようにビニール袋等に入れて保管し てください。

◆クリーニングキット(プリント・スロット用)に水、溶剤等を含ませないでください。故障の原因となります。

◆クリーニングキット(プリント・スロット用)に無理な力を加えないでください。

◆綿棒等を使用すると故障の原因になる場合があります。







- ◎ フィルム用スロットの清掃
  - 1. スキャナーの電源をオ フにしてからACアダ プターあるいは乾電 池を取り外します。



クリーニングキット (フィルム・スロット用)

- 2. ブロワーがあれば、ブ ロワーでフィルム用ス ロットの入口、出口の 埃を吹き飛ばします。
- 付属のクリーニング<sup>3</sup> キット(フィルム・スロッ ト用)をフィルム用ス ロット出口に差し込み ます。





て保管してください。





◆クリーニングキット(フィルム・スロット用)に水、溶剤等を含ませないでください。故障の原因となります。
◆クリーニングキット(フィルム・スロット用)に無理な力を加えないでください。

◎ ローラーのクリーニング

1. スキャナの電源を入れます。

右図のようにフィルム用スロットにクリーニングキット(大)を挿入します。
 クリーニングキット(大)の白いスポンジの方向に注意してください。

- クリーニングキット(大)が吸い込まれ、ローラーのクリーニングが開始 されます。 クリーニング中は電源ボタン(緑)が点滅し、インジケータ(緑)が点灯し ます。
- 4. ローラーのクリーニングが終了すると電源ボタン(緑)が点滅し、インジケータ(緑)が点滅します。電源ボタンを押すとクリーニングキット(大)がフィルム用スロットから排出されます。埃りが付かないようにビニール袋等に入れて保管してください。

◆クリーニング中にクリーニングキット(大)を無理に引き抜かないでください。
 ◆SDメモリーカードを取り付けてからローラーのクリーニングをしてください。



#### スキャナのキャリブレーション

スキャンした画像がぼやけていたり、縞模様等がある場合、キャリブレーションをしてください。

- 1. プリント用スロットの清掃をします。P.26 「プリント用スロットの清掃」 をご覧ください。
- 右図のようにプリント用スロットに、キャリブレーションシートを 挿入します。
- 3. 自動的にキャリブレーションが開始されます。
- 4. 数回、キャリブレーションシートが前後に移動後、後側に排出されて キャリブレーションが完了します。

◆キャリブレーションシートの裏表、向きを確認してからプリント用スロットの左側に合わせてセットしてください。



#### 📡 スキャナの保存

スキャナーを長期間(およそ7日以上)使用しない場合は、下記要領で保存してください。

1. スキャナーの電源をオフします。

2. スキャナー本体、ACアダプター等を埃りが付かぬようにビニール袋等に入れてください。

小さなお子様の手の届くところに置かないでください。
 スキャナー本体の上に重い物を置くと故障の原因になる場合がありますので置かないでください。

◆長期保存(約30日以上)した後に使用する場合は、スキャナーを清掃してください。 スキャンした画像がぼやけていたり、縞模様が出る場合は、キャリブレーションをしてください。

トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったらもう一度確認、点検してください。

#### ▶ スキャナー操作時のトラブル

症状	原因	対策
電源が入らない。	ACアダプターが接続されていないのでは? 電池の残量が少ないのでは?	付属のACアダブターが正しく接続されているか確認してください。 (P.08参照) 全て新しいアルカリ乾電池に交換してください。(P.10参照)
スキャナーの電源が 突然切れる	電池の残量が少ないのでは?	全て新しいアルカリ乾電池に交換してください。(P.10参照)
画像が保存されない。	画像が保存される前に電池やSDメモリー カードをとりはずしたのでは?	画像が保存される前に電池やSDメモリーカードを取り外さないでください。 (P.13参照)
SDカードが使用でき ない	SDメモリーカードに他のカメラ等の ファイルがあるのでは?	新しいSDメモリーカードを使用するか、SDメモリーカードをパソコンで フォーマットしてください。(P.14参照)
スキャンした画像が 汚れている	センサー部が汚れているのでは?	クリーニングキットでセンサ部をクリーニングしてください。 (P.26、28参照)
原稿のすべてが スキャンされない	原稿読み取りガイド外では?	原稿の幅、長さを確認してください。
電源ボタン(緑)と インジケータ(オレン ジ)が点滅する	SDメモリーカードの容量が少ないか ライトプロテクトスイッチがオンしている のでは?	ライトブロテクトスイッチ(P.12参照)を確認してください。 SDメモリーカードの容量が少ない場合は、新しいSDメモリーカードを使用 してください。

イメージセンサー	CIS
内蔵メモリー	ユーザー使用可能領域はありません。
外部メモリーカード	SDカード:32MB ~ 2GB SDHCカード:4GB ~ 32GB
保存ファイル形式	JPEG
スキャン解像度 原稿(写真等) ネガフィルム ポジフィルム	
最大原稿サイズ	(幅) 約45 ~ 105mm (長さ)約30 ~ 300mm
スキャン及び保存時間 (目安としてご参考ください)	L版プリント(600dpi) 約25秒(保存まで) 35mmネガフィルム(6コマ) 約30秒(保存まで) ポジ(スライド)フィルム(1コマ) 約60秒(保存まで)
電源	付属ACアダプタまたは単4形アルカリ乾電池(4本)
出力ポート	USB1.1/2.0
寸法	約269×61×51mm
重量	約457g(付属品を含まず)

※スキャンする写真・原稿等により最大長さは短くなる場合があります。

#### ■同梱品

スキャナー本体、ACアダプター、保護ホルダー、キャリプレーションシート、 USB-PC接続ケーブル、取扱説明書、フィルムアダプター、 スライドマウントアダプター、 クリーニングキット(大)・(プリント・スロット用)・(フィルム・スロット用)

### 仕様

#### ▶ パソコンの動作環境

本体とパソコンをUSB接続にて使用する場合や付属ソフトを使用する場合、 以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

●下記OSがプリインストールされたパソコン ●USBインターフェース(1.1以上)を標準装備したパソコン

Windows対応OS		動作保証について
XP(SP2以降)/Vista(32bit)/7(32bit/64bit)/8(32bit/64bit)		●動作環境を満たすPC中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合 があります。あらかじめご了承ください。
CPU	Intel PentiumII以上	●Windows OSをアップグレードしたパソコンでは動作保証いたしません。
	(PentiumⅢ 1.0GHz以上を推奨)	●USBハブや拡張USBポートに接続した状態での使用、自作機および改造を加えた
メモリ	256MB以上(1GB以上を推奨)	パソコンについては動作保証いたしません。
ドライブ	CD-ROMドライブ必須	●左記動作環境は、最低限の条件を満たした仕様です。 ご使用のOSに対応した動作環境が必要になります。
インターフェース	USB1.1/2.0	●Mac OS X 10.6 以降で動作いたしますがサポート外となります。
		あらかじめご了承ください。